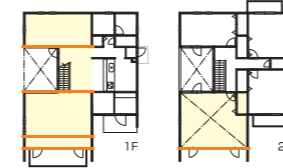


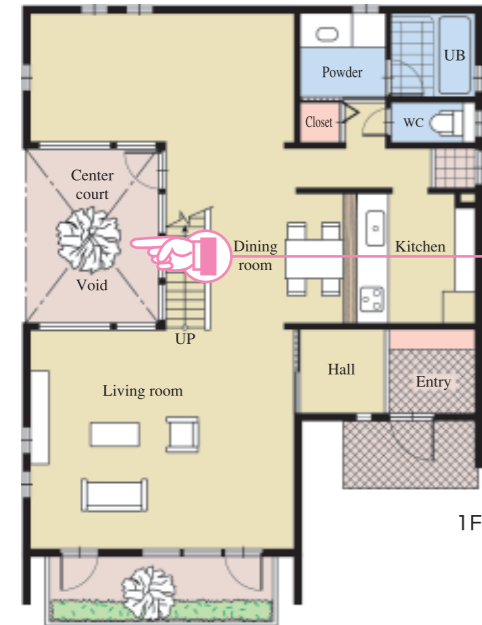
“木”と“ガラス”で演出された巨大リビング空間。

1階は、中庭を囲む形でLDK・フリースペースと水廻りスペースのパブリックゾーンを配置。
2階は、居室を中心としたプライベートゾーンと明確に分けたオープンプランニング。
門型フレームを利用した大スパン構造を採用するからこそ実現した大空間・大開口、
いっぱいの光とゆとりあるスローライフな住まいを実現しています。



●木のぬくもり

門型フレームと天井床梁により、木のぬくもりのある空間を演出。ガラス面を通しての自然と分けあう開放感に満ちた空間を演出しています。

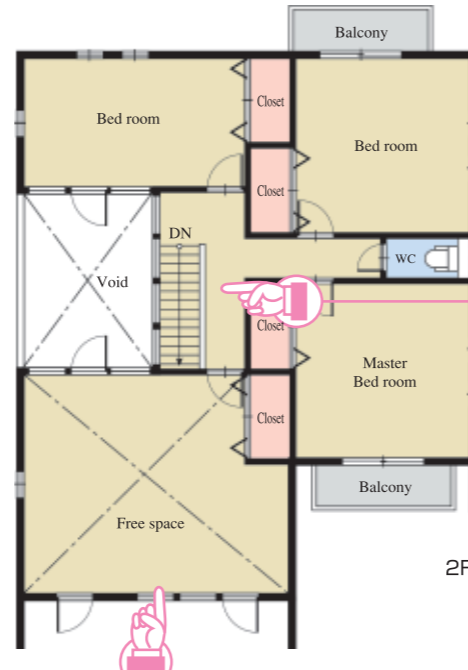


●中庭

リビング空間内には、ガラス面に覆われた中庭を設け、リビング・ダイニング及びキッチンまでたっぷりの採光を取り込みました。

●LD

開口スパン6mの門型フレームを採用することで、30畳のワンルームLD空間を演出。



●オープン階段

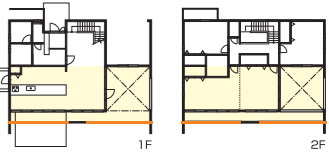
オープン階段は単に昇り降りするというものではなく、空間に変化をもたらすインテリア性を演出しています。

●15畳の洋室は、自慢のひとつになります。

室内側から南面に向かう勾配天井は外に向かって空間的な広がりを感じさせます。採光上、最も良い条件であることから「光の部屋」としてセカンドリビング的に使用することやお客様やお友達を招くゲストルームに最適です。

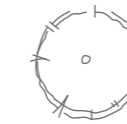
南面を全面開口で大パノラマを実現した2階建住宅。

1階は、南東に大きく開放されたパブリックゾーンとビルトインガレージ。
2階は、中庭の吹き抜けと南面からの明るい採光・さわやかな通風を考慮した居室中心のプライベートゾーン。1・2階の利用目的を明確に区分けしたオープンプランニング。



●道路面に接する北側

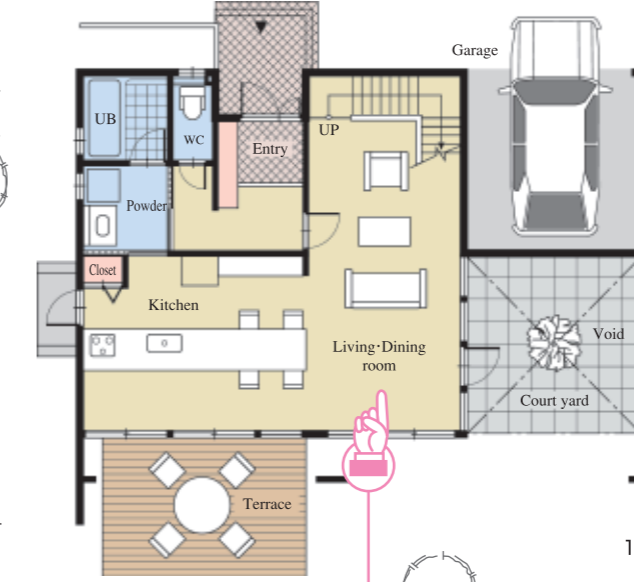
道路面に接する北側には、玄関と駐車場を配置。人や車の出入りをメインとするため、特に1階は外部からの視線を遮るように開口部は必要最小限に抑えました。



●開く壁と閉じる壁を完全分離
プライバシーの配慮及び南面の大開口を最大限に活かすため、あえてリビングの北側外壁と東面のガレージには一切窓を設けないようにしました。

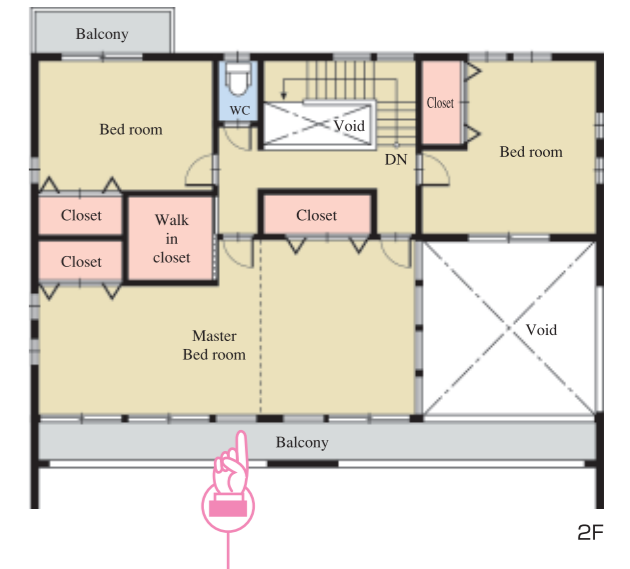
●L字型の大開口

門型フレームの採用でリビング・中庭の間も大開口とし、L字型の大開口が実現します。東面には中庭を設け魅せる空間を演出しました。



●LDK

南面へ向かってオープンキッチンを配置。テラス(ウッドデッキ)と床面をフラットにすることで、庭との連続性のあるアウトリビングに。天気の良い日はテラスで食事ティータイムを楽しんだりすることもできます。



●主寝室(MBR)

主寝室にも大開口を。将来、1部屋増やしたいというご要望に主寝室には間仕切壁を設けることもできます。

●南面

南面は開口スパン6mの門型フレームを並列に配置することで南全面に大開口部を確保することが可能になりました。